

国民健康保険税率の改定に係る市民説明会 (概要報告)

【開催概要】

令和7年3月14日(金)	19時～	塩竈市公民館 中会議室
3月15日(土)	11時～	塩竈市公民館 中会議室
3月16日(日)	15時～	塩竈市魚市場中央棟2階 大会議室
3月19日(水)	15時～	塩竈市保健センター 大ホール

参加者数：計52人

(14日 7人、15日 24人、16日 11人、19日 10人)

国民健康保険税率の改定に係る市民説明会 質疑応答概要

質問・意見

- ・本来は基金に頼らない運営をすべきではないか
- ・リフィル処方箋を普及して、医療費の削減につなげてほしい。
- ・国保税改定の取組が遅かったのではないか。
- ・平成30年度に税率を下げた理由。
- ・掲載されているモデルケースは現実的なのか。
- ・適正な基金額はいくらと考えているのか。
- ・今後の計画が見えない。

回答・対応

- ・基金に余裕があったため、税率を低く抑えてきた。
- ・医療費の適正化について推進していく。
- ・議会でも指摘されており、受け止めさせていた
- ・他市町村と比較して基金にゆとりがあったため、国保税に還元させた。
- ・国保加入者は所得が低い層が多く、6割の方が軽減判定されている。
- ・全国平均である決算規模の8%程度が一つの目安と考える。
- ・県内の国保税率統一化を協議中であり、今後の方針が定まっておらず示すことができない。

国民健康保険税率の改定に係る市民説明会 アンケート結果

回答概要	
回答者数	47名
参加者数	52名
回答率	90.4%

問 1 年齢			
NO	区分	回答数	回答率
1	～29歳	0	0%
2	30代	1	2.1%
3	40代	0	0%
4	50代	3	6.4%
5	60代	11	23.4%
6	70～74歳	9	19.1%
7	75歳以上	23	49.0%
計		47	100.0%

国民健康保険税率の改定に係る市民説明会 アンケート結果

問 2 本日の説明した内容について

NO	区分	回答数	回答率
1	理解できた	17	36.2%
2	どちらかといえば理解できた	25	53.2%
3	理解できないところがあった	4	8.5%
4	どちらともいえない	1	2.1%
5	未回答	0	0%
計		47	100.0%

問 3 特に関心がある項目（複数回答可）

NO	区分	回答数	回答率
1	国民健康保険制度	9	14.5%
2	国保税の計算方法や納付時期	14	22.6%
3	国保税改定の背景	24	38.7%
4	全国的な傾向	11	17.7%
5	未回答	4	6.5%
計		62	100.0%

自由記載欄の主な内容について

- 早めに市民への情報提供が必要
- 早めに全体の数字を把握すること
- もっと早く検討すべきだったのでは
- 健康保険制度自体に疑問
- 人口増加策が必要
- 赤字になる前に対策ができなかったのか
- 将来見込の精査をお願いしたい
- 財政見通しの精査が必要
- 高齢者が増えて医療費が増えているので改定は仕方がない
- 改定の情報が分かりにくい
- 税率改定後の情報をもっと記載してほしい
- 改定後の基金の変化はどうなるのか
- 基金に頼らない運営が必要